

町職員給与の状況などをお知らせします

▶人件費の状況（一般会計）

歳出当初予算額 A	43億100万円
人件費当初予算額 B	11億1,436万円
人件費率 B/A	25.91%
前年度当初予算の人件費率	21.21%

人件費には、特別職、一般職、会計年度任用職員および議員、各種委員などに支給する報酬・給料・手当のほかこれらに係る共済費などの事業主負担分の費用が含まれています。

▶職員給与等の状況（一般会計）

職員数 A	102人
給料	3億6,571万円
期末・勤労手当	1億4,513万円
諸手当	5,557万円
計 B	5億6,641万円
一人当たり給与費 B/A	555万3,000円

▶職員の初任給の状況

区分	初任給	採用2年経過後給料
一般大学卒	182,200円	193,900円
行政職高校卒	150,600円	158,900円

▶特別職および議員の給料等

区分	月額給料	月額報酬
給町長	730,000円	報議長 279,000円
副町長	610,000円	副議長 219,000円
料教育長	545,000円	委員長 201,000円
		酬議員 185,000円

▶会計年度任用職員の報償等の状況（一般会計）

職員数 A	130人
報償・報酬	1億7,838万円
期末手当	2,987万円
諸手当	232万円
計 B	2億1,057万円

▶部門別職員数の状況 平成31年4月1日現在 単位：人

区分	定数	職員数	課ごとの内訳	前年比
町部局	80	66	総務課	12 1
			企画財政課	5 0
			町民課	10 1
			福祉保健課	18 1
			農林商工課	11 1
			建設課	7 0
			上下水道課(うち下水道)	1 0
出納室	2 0			
町議会	3	2	議会事務局	2 0
教育委員会	30	32	管理課・給食センター	5 0
			子ども未来課・こども園	17 1
			社会教育課・図書館	10 1
農業委員会	3	1	農業委員会	1 Δ 1
企業	5	5	上下水道課(うち上水道)	5 0
計	121	106		5

町職員の給与は、国やほかの自治体との均衡を考慮し「職員の給与に関する条例」で定められています。令和2年度の職員給与などの状況についてお知らせします。

▶職員手当の状況

(特殊勤務手当以外は令和2年4月1日現在)

期末・勤労手当	区分	
	支給期	末手当勤労手当
6月期	1.3月分	0.95月分
	1.3月分	0.95月分
計	4.5月分	

職制上の段階、職務の級などによる加算措置
役職加算 5~10%

扶養手当	内容
●配偶者	6,500円
●子	10,000円
●父母など	6,500円
●満16歳から22歳までの年度中は1人につき	5,000円加算

住居手当	基礎控除額 12,000円
	2分の1加算限度額 17,000円
	最高支給限度額 28,000円
持ち家	7,000円

通勤手当 2km以上の通勤者を対象に、距離に応じ定額で支給(交通機関利用者は実費)

退職手当	勤続年数	自己都合	勲奨・定年
	20年	19.6695月分	24.586875月分
	30年	34.7355月分	40.80375月分
	35年	39.7575月分	47.709月分
	最高限度	47.709月分	47.709月分

特殊勤務手当	支給実績(30年度決算)	2,000円
	支給職員1人当たり平均支給年額(30年度決算)	1,000円
	手当の種類	5種類
	職員全体に占める手当支給職員の割合	2.08%

主な手当て対象業務は、野犬などの処理手当て

▶級別職員の構成

平成31年4月1日現在

区分	職員数	構成比	1年前構成比
1級	20人	18.9%	16.8%
2級	14人	13.2%	11.9%
3級	23人	21.7%	20.8%
4級	31人	29.2%	31.6%
5級	5人	4.7%	5.0%
6級	13人	12.3%	13.9%
計	106人	100.0%	100.0%

令和2年度予算総額は62億3,130万円

まちづくりの柱となる令和2年度当初予算が、3月5日から13日まで開催された第1回定例町議会で可決されました。

「まちづくりと財政健全化を両立させ、行財政の均衡を図る」ことに重点をおいて予算を編成、「訓子府の元気づくり」を着実に実行するとともに「すべての町民にやさしいまちづくり」を実現するための施策に戦略的な予算となっています。

また、令和2年度に計画している主な事業を掲載した予算説明書「令和2年度よくわかるまちの仕事」を発行しました。詳しくは、今月号折り込みの冊子をご覧ください。

会計名	令和2年度当初予算額(A)	令和元年度予算額(B)	比較(A)-(B)=(C)	伸び率(C)/(B)×100
一般会計	43億100万円	44億3,449万円	△1億3,349万円	△3.0%
国民健康保険会計	8億4,090万円	8億5,520万円	△1,430万円	△1.7%
後期高齢者医療会計	8,960万円	8,670万円	290万円	3.3%
介護保険会計	5億8,670万円	5億7,495万円	1,175万円	2.0%
下水道会計	4億1,310万円	2億880万円	2億430万円	97.8%
合計	62億3,130万円	61億6,014万円	7,116万円	1.2%

※令和元年度予算は、当初予算に6月定例町議会補正予算(政策予算)加算後の数値です。

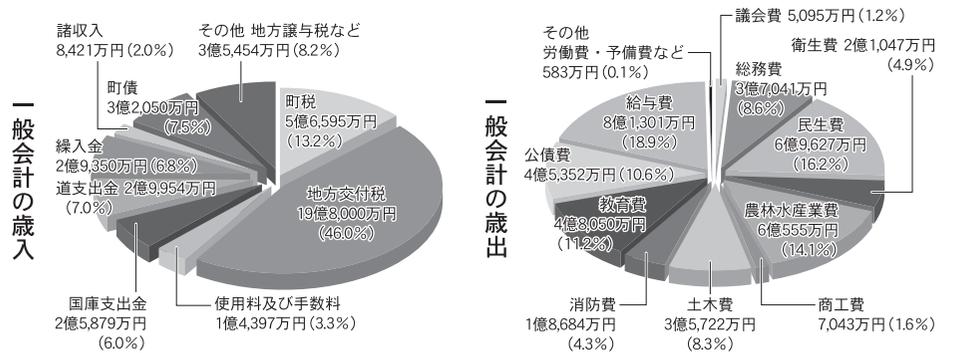
予算の執行に当たっても、限られた財源を効率的かつ有効に活用し、町民一人一人が安心・安全で豊かな暮らしを実現し、笑顔あふれる元気に満ちたまちづくりをめざします。

令和2年度の各会計予算は表のとおりで、一般会計は、43億100万円です。平成31年度比3.0%の減、特別会計を加えた全会計では62億3,130万円となり、1.2%の増となっています。

■主な事業

▽農業基盤整備事業	3億404万円
▽橋りょう長寿命化修繕事業	8,000万円
▽町道舗装修繕事業(駒里弥生線)	4,000万円
▽幸栄団地整備事業	3,021万円
▽屋外体育施設用スポーツラクター整備事業	510万円
▽防犯カメラ設置事業	117万円
▽吹奏楽部楽器購入事業	95万円

令和2年度当初予算一般会計歳入歳出予算の内訳 ()内は構成比



すべての町民にやさしいまちづくり

お知らせ